

平成31年(令和元年)度日本原子力学会 北関東支部 若手研究者発表会 優秀発表賞について

2019年4月19日、平成31年(令和元年)度北関東支部大会に先立って開催された「平成31年(令和元年)度日本原子力学会北関東支部若手研究者発表会」(東海村、産業・情報プラザ「iVi」)では、一般の部(計37件)、及び学生の部(計6件)の発表があり、活発な議論が行われました。これらの発表の内、審査委員会の審議を経て、一般の部及び学生の部それぞれについて「最優秀発表賞」と「優秀発表賞」を決定しました。

【一般の部】

○最優秀発表賞(1件)

- ・日下 良二 (日本原子力研究開発機構)
「溶媒抽出元素分離技術の向上を目指した基礎科学研究」

○優秀発表賞(3件)

- ・川崎 浩平(日本原子力研究開発機構)
「放射線照射によるポリカーボネート板の機械的強度への影響」
- ・浜田 涼(日立製作所)
「Ni-Pt金属皮膜形成による炭素鋼への放射性核種付着抑制技術の開発
-Ni金属皮膜形成メカニズムの解明-」
- ・柴沼 智博(日本原子力研究開発機構)
「大規模身体汚染対応用グリーンハウスの開発」

【学生の部】

○最優秀発表賞(1件)

- ・田中 翔也(近畿大学)
「マルチチャンス核分裂を用いた高励起複合核における核分裂過程の解明」

以上